



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7966 URL https://www.lintec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	239,026	17.4	20,475	214.2	21,580	191.7	16,154	304.4
2024年3月期第3四半期	203,529	△6.0	6,516	△50.8	7,398	△51.4	3,994	△63.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 17,013百万円(15.9%) 2024年3月期第3四半期 14,672百万円(△48.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	236.10	236.00
2024年3月期第3四半期	58.40	58.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	342,213	243,578	71.0
2024年3月期	333,590	232,920	69.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 242,801百万円 2024年3月期 232,160百万円

(注) 2025年3月期第3四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	44.00	—	44.00	88.00
2025年3月期	—	50.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	12.2	24,000	125.8	24,300	110.6	17,000	224.2	248.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) LINTEC SPECIALITY FILMS (KOREA), INC.
(注) 詳細は、添付資料10ページ「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	72,488,740株	2024年3月期	76,688,740株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	4,061,049株	2024年3月期	8,285,231株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	68,421,220株	2024年3月期3Q	68,392,985株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<https://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は半導体・電子部品関連製品が好調な需要に支えられ大幅に回復したことに加え、米国においてシール・ラベル用粘着製品の販売数量が増加したことなどもあり総じて好調に推移しました。利益面においては、原燃料価格や物流コストは引き続き上昇傾向にあったものの、半導体・電子部品関連製品に加えて他の製品についても販売数量が増加したことによる効果がありました。

以上の結果、売上高は239,026百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益は20,475百万円（同214.2%増）、経常利益は21,580百万円（同191.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16,154百万円（同304.4%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(印刷材・産業工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	百万円 125,389	百万円 139,475	百万円 14,085	% 11.2
印刷・情報材事業部門	98,908	110,761	11,853	12.0
産業工材事業部門	26,481	28,713	2,231	8.4
営業利益又は営業損失(△)	△979	4,890	5,869	—

当セグメントの売上高は販売数量の増加や円安効果により139,475百万円（前年同期比11.2%増）となりました。利益面については米国で販売数量が大幅に増加したことなどもあり営業利益は4,890百万円（同一%）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<印刷・情報材事業部門>

シール・ラベル用粘着製品は、国内では物価高騰の影響により食品関連を中心に需要が減少したほか、アイキャッチラベルや飲料キャンペーン用なども総じて低調に推移しました。海外では米国で買収効果により販売数量が大幅に増加したほか、中国、アセアン地域においても堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は110,761百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

<産業工材事業部門>

国内では自動車生産台数減少の影響を受け自動車用粘着製品やウインドーフィルムが低調に推移しました。海外においては米国で防犯用ウインドーフィルムやスパッタリングフィルムが好調であったほか、インドで自動車用粘着製品が増加しました。この結果、当事業部門の売上高は28,713百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

(電子・光学関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	百万円 53,326	百万円 72,991	百万円 19,665	% 36.9
アドバンストマテリアルズ事業部門	42,587	63,898	21,311	50.0
オプティカル材事業部門	10,738	9,092	△1,646	△15.3
営業利益	7,634	14,938	7,304	95.7

当セグメントの売上高は光学ディスプレイ関連粘着製品は韓国・台湾子会社の閉鎖の影響を受け大きく減少しましたが、半導体・電子部品関連製品の受注が大幅に回復したことにより72,991百万円（前年同期比36.9%増）となりました。利益面については半導体・電子部品関連製品の販売数量が増加したことにより営業利益は14,938百万円（同95.7%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<アドバンストマテリアルズ事業部門>

半導体関連粘着テープは生成AI関連の需要増加などにより好調に推移しました。また、半導体関連装置についてもHBM製造用などで大幅に増加しました。積層セラミックコンデンサ関連テープはスマートフォンやデータセンター向けなどの需要増加により大きく伸長しました。この結果、当事業部門の売上高は63,898百万円（前年同期比50.0%増）となりました。

<オプティカル材事業部門>

OLEDスマートフォン用粘着テープは堅調であったものの、韓国・台湾子会社の閉鎖の影響もあり売上高は大幅に減少しました。この結果、当事業部門の売上高は9,092百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

(洋紙・加工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	24,813	26,559	1,746	7.0
洋紙事業部門	11,559	11,263	△296	△2.6
加工材事業部門	13,253	15,296	2,042	15.4
営業利益又は営業損失(△)	△189	601	790	—

当セグメントの売上高は洋紙事業部門においてカラー封筒用紙の需要減少の影響を受けましたが、加工材事業部門で合成皮革用工程紙や炭素繊維複合材料用工程紙の販売数量が大幅に増加したことにより26,559百万円（前年同期比7.0%増）となりました。利益面については洋紙事業部門は厳しい結果となりましたが、加工材事業部門の販売数量増加などにより営業利益は601百万円（同一%）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<洋紙事業部門>

クリーンペーパーは半導体需要の回復に伴い堅調に推移したものの、主力のカラー封筒用紙や色画用紙、建材用紙が需要減少により低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は11,263百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

<加工材事業部門>

電子材料用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムがスマートフォン用などの需要増加により好調に推移したほか、合成皮革用工程紙やレジャー用の炭素繊維複合材料用工程紙も大幅に増加しました。この結果、当事業部門の売上高は15,296百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は342,213百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,622百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加 4,603百万円
- ・「棚卸資産」の増加 3,488百万円
- ・「有形固定資産」の増加 4,064百万円
- ・「のれん」の減少 △3,146百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は98,635百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,034百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の増加	3,643百万円
・「短期借入金」の減少	△1,100百万円
・「未払法人税等」の増加	1,257百万円
・「賞与引当金」の減少	△1,104百万円
・「関係会社整理損失引当金」の減少	△1,093百万円
・「長期借入金」の減少	△1,891百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は243,578百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加などにより、前連結会計年度末に比べて10,657百万円の増加となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は50,141百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,255百万円の減少となりました。当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して391百万円増加の25,384百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「税金等調整前四半期純利益」の増加	14,509百万円
・「関係会社整理損失引当金の増減額」の減少	△1,110百万円
・「棚卸資産の増減額」の減少	△12,574百万円
・「法人税等の支払額又は還付額」の減少	△1,136百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して1,288百万円減少の△17,826百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「定期預金の払戻による収入」の減少	△3,335百万円
・「有形固定資産の取得による支出」の減少	△5,969百万円
・「事業譲受による支出」の増加	7,007百万円

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して7,929百万円減少の△9,989百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「長期借入れによる収入」の減少	△6,795百万円
------------------	-----------

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月7日に公表した業績予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,490	54,679
受取手形、売掛金及び契約資産	64,764	69,368
棚卸資産	59,548	63,037
その他	8,354	9,213
貸倒引当金	△181	△145
流動資産合計	187,977	196,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,249	47,513
機械装置及び運搬具（純額）	39,995	41,553
土地	13,238	13,318
建設仮勘定	5,008	8,129
その他（純額）	7,662	7,704
有形固定資産合計	114,154	118,219
無形固定資産		
のれん	14,991	11,845
その他	3,234	3,003
無形固定資産合計	18,226	14,849
投資その他の資産		
その他	13,320	13,081
貸倒引当金	△89	△90
投資その他の資産合計	13,231	12,990
固定資産合計	145,612	146,059
資産合計	333,590	342,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,705	49,349
短期借入金	1,400	300
1年内返済予定の長期借入金	1,974	1,937
未払法人税等	1,975	3,233
賞与引当金	2,395	1,291
役員賞与引当金	52	57
関係会社整理損失引当金	1,147	53
製品保証引当金	254	98
その他	21,012	18,646
流動負債合計	75,918	74,966
固定負債		
長期借入金	5,888	3,996
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	13,667	14,220
その他	5,084	5,340
固定負債合計	24,751	23,668
負債合計	100,669	98,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,355	23,355
資本剰余金	26,636	26,627
利益剰余金	170,796	171,648
自己株式	△17,568	△8,611
株主資本合計	203,219	213,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	607	607
為替換算調整勘定	25,694	26,623
退職給付に係る調整累計額	2,639	2,550
その他の包括利益累計額合計	28,941	29,781
新株予約権	56	54
非支配株主持分	703	721
純資産合計	232,920	243,578
負債純資産合計	333,590	342,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	203,529	239,026
売上原価	159,495	177,442
売上総利益	44,034	61,583
販売費及び一般管理費	37,517	41,108
営業利益	6,516	20,475
営業外収益		
受取利息	312	520
受取配当金	177	286
固定資産売却益	23	130
為替差益	680	365
受取保険金	33	61
その他	291	341
営業外収益合計	1,518	1,704
営業外費用		
支払利息	287	311
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	230	186
支払補償費	6	9
その他	113	92
営業外費用合計	637	599
経常利益	7,398	21,580
特別利益		
投資有価証券売却益	-	224
固定資産売却益	29	74
子会社清算益	-	56
特別利益合計	29	356
税金等調整前四半期純利益	7,427	21,936
法人税、住民税及び事業税	3,013	5,703
法人税等調整額	404	62
法人税等合計	3,418	5,765
四半期純利益	4,009	16,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,994	16,154

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	4,009	16,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	0
為替換算調整勘定	10,570	930
退職給付に係る調整額	42	△88
その他の包括利益合計	10,663	842
四半期包括利益	14,672	17,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,615	16,994
非支配株主に係る四半期包括利益	57	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,427	21,936
減価償却費	8,590	9,471
のれん償却額	2,988	3,394
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	599	543
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	△38
受取利息及び受取配当金	△489	△806
支払利息	287	311
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	-	△1,110
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	-	△156
固定資産売却損益 (△は益)	△52	△204
固定資産除却損	101	47
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,137	△4,442
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,206	△3,368
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,487	3,934
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△224
子会社清算損益 (△は益)	-	△56
その他	△307	△167
小計	27,712	29,063
利息及び配当金の受取額	506	805
利息の支払額	△284	△407
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,941	△4,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,992	25,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,060	△4,723
定期預金の払戻による収入	6,632	3,296
有形固定資産の取得による支出	△11,004	△16,973
有形固定資産の売却による収入	107	276
無形固定資産の取得による支出	△293	△270
投資有価証券の売却による収入	21	520
事業譲受による支出	△7,007	-
その他	65	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,538	△17,826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△508	△1,100
長期借入れによる収入	6,795	-
長期借入金の返済による支出	△1,721	△1,772
配当金の支払額	△6,009	△6,419
自己株式の取得による支出	△0	△1
その他	△616	△695
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,060	△9,989
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,557	177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,951	△2,255
現金及び現金同等物の期首残高	33,857	52,396
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	180	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,989	50,141

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年11月7日開催の取締役会決議に基づき、2024年11月29日付で自己株式4,200,000株の消却を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が34百万円、利益剰余金が8,871百万円、自己株式が8,906百万円それぞれ減少しております。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、LINTEC SPECIALITY FILMS (KOREA), INC. は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	125,389	53,326	24,813	203,529	—	203,529
セグメント間の 内部売上高又は振替高	67	9	11,033	11,110	△11,110	—
計	125,457	53,336	35,846	214,640	△11,110	203,529
セグメント利益又は損失(△)	△979	7,634	△189	6,465	51	6,516

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	139,475	72,991	26,559	239,026	—	239,026
セグメント間の 内部売上高又は振替高	62	12	11,037	11,112	△11,112	—
計	139,538	73,003	37,597	250,138	△11,112	239,026
セグメント利益	4,890	14,938	601	20,430	45	20,475

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。